

RESIDENT RECRUITMENT



独立行政法人

国立病院機構 千葉医療センター

National Hospital Organization Chiba Medical Center



# 千葉市中核の市中病院

## ～ 研修病院は中身で選びたい ～

- 病床455床、28科を有し、年間救急車受入3,000件超 指導医数81名の総合病院です。
- 質の高い医師を育てる為の研修が充実

### 【病院の特色】

1. 千葉市の急性期医療の一翼を担い、救急搬送の受入れが多く、二次救急の輪番担当病院です。
2. 地域医療支援病院であり、地域医療機関から多くの紹介があります。
3. 地域がん診療連携拠点病院であり、がんの診断・治療・緩和ケアを行っています。
4. 地域災害拠点病院であり、災害時には救護所が設置され、災害派遣医療チーム(DMAT)が活躍する病院です。
5. 臨床研究部があり、臨床研究に力をいれ研究業績が高く評価されています。
6. 医師臨床研修指定病院であり、また、看護学校も併設されており、薬剤師、検査・放射線技師などの教育実習病院でもあります。
7. 千葉駅に近く、東京駅まで40分と交通至便な場所にあります。

### 【指定病院について】

- ・地域医療支援病院
- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・地域災害拠点病院
- ・臨床研修指定病院

### 【診療科】

内科、糖尿病代謝内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、消化器外科、外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、呼吸器外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、頭頸部外科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、口腔外科、麻酔科、病理診断科

### 【専門研修 内科・外科基幹病院】

当院のプログラムは3年間の専門研修期間中に、サブスペシャリティの研修に比重を置く期間を設けるサブスペシャリティ重点研修タイプです。  
3年後の専門医取得のみならず、その先のサブスペシャリティ専門医資格の取得も目指します。



千葉医療センター外観

## ◆ 研修スケジュール

スケジュール例(1年次・2年次)

内科 28週 24週+4週(救急研修 当直分)		救急 8週	外科 8週	小児科 4週	精神科 4週
地域研修 4週	産婦 4週	選択 44週			

- \* 救急研修8週のまとまった期間は、千葉医療センター麻酔科4週、東千葉メディカルセンター救急部門4週、さらに、内科の研修期間に週1回の救急当直4週分を千葉医療センターで行い合計12週とする。
- \* 外来研修は24週以上の研修を行った後に、内科、外科、小児科、地域医療研修中にそれぞれ1週分ずつ行い、合計4週とする。
- \* 内科研修は千葉医療センター消化器内科(8週)、循環器内科(8週)、呼吸器内科(4週)、残りの8週分は以下から1~2科を選択する。  
下志津病院(アレルギー膠原病科)、千葉東病院(腎臓内科、糖尿病内分泌科、神経内科)、  
千葉医療センター(呼吸器内科、糖尿病代謝内科、脳神経内科)
- \* 2年目に産婦人科を研修できない事情がある場合は、1年目の外科を4週にして産婦人科を1年目にすることが可能。

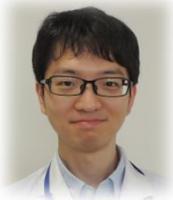
## ◆ 研修の特色

- ① 各科のバランスがとれた総合病院、common diseaseの研修に最適。
- ② 救急車の受け入れが年間約4,000台あり、救急疾患の初期対応が研修可能。希望者は2年目に救急医療センターでの研修も可能。
- ③ 臨床病理カンファレンス(CPC)、二次救命処置(ACLS)勉強会を含め、院内の勉強会は充実しており、さらに全国の国立病院機構の病院で行われる研修にも参加可能。
- ④ 志望科が決まっている人にも決まっていない人にも最適な研修になるように、希望を聞きながら教育研修部がバックアップします。
- ⑤ 研修医の出身大学は様々で、全国各地から集まっています。



教育研修部長  
鬼頭 浩之

若手医師の育成は、千葉医療センター全体の大切なミッションの一つです。  
初期研修医には、担当する症例に取り組んでいくなかで、同僚や指導医とのディスカッションを通して自ら考え、様々な職種のスタッフと密に協力することが求められます。  
結果的に診療能力はもちろん、医師として求められる人格の基礎を築くことになります。  
千葉医療センターはほぼすべての診療科が揃っており、経験豊富な指導医から熱心な指導を受けることができます。また、それぞれの研修医のニーズに対応できる自由度の高いプログラムも用意しています。このような環境で初期研修を終えたとき、みなさんが描くキャリアパスを実現させることができる力を養えるように最大限の後押しをしたいと思います。



初期研修医2年目  
小笠 広貴

当院は診療科が充実しており、志望科によらず多彩な症例を経験できます。どの科でも指導医の先生方が丁寧に指導していただきます。  
当院のプログラムでは、自分の進みたい診療科を重視してローテーションを設計することができ、希望に応じて外部の病院でも研修が可能です。  
臨床的思考や基本的な手技の修得はもちろんですが、発表の機会も多くプレゼンのスキルを磨いたり、より専門的な手技を自分の意欲に応じて学ぶこともでき、後期研修につながる研修を行うことができることが当院の初期研修の特徴です。  
研修医室の環境の良さも特徴の一つで、スペースが広く、業務や勉強に集中して取り組むことができ、研修医同士で議論や相談しやすい雰囲気もあり、お互いに切磋琢磨しています。  
是非一度見学して当院の雰囲気や環境に触れてみてください。

## ◆ 研修風景



救急外来にて処置



麻酔科研修



外科手術風景



国立病院総合医  
学会での発表



上級医の指導



カンファレンス



縫合実習



災害訓練



レジデントレクチャー



図書室

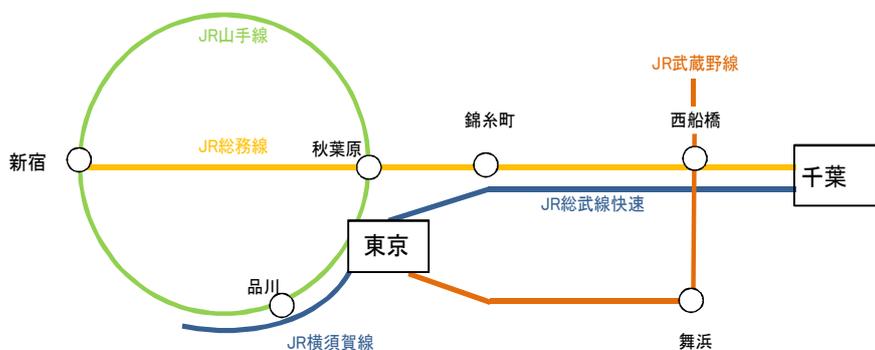


研修医室

## ◆ 平成31年度 初期臨床研修医の勤務条件・給与

	1年次	2年次
雇用態様	期間職員	
研修手当	340,000円	350,000円
勤務時間（基本）	8:30～16:30（週35時間）	8:30～16:30（週35時間）
宿日直手当	10,000円/回	20,000円/回
有給休暇	入職時(4/1)20日付与 翌年(4/1)20日付与	
外部研修活動	学会：発表者は支給有 研究・研修会(一部補助有)	
アルバイト	禁止	
研修医宿舎	無	
研修医室	有（個人使用デスク有）	
健康管理	健康診断：年2回実施	
	予防接種：インフルエンザ 4種抗体予防接種	
社会保険・労働保険等	社会保険：全国健康保険協会加入	
	年金関係：厚生年金加入 雇用保険加入	
	労働者災害補償法適用	

## ◆ アクセス



◆ バスでお越しの場合  
千葉駅東口正面6番のバス乗り場から「千葉駅北口行きバス」（西千葉線）に乗車、「千葉医療センター前」で下車  
（約20～30分毎、所要時間約10分、バス料金：[現金]210円、[ICカード]206円）

◆ 駅から徒歩でお越しの場合  
モノレール千葉公園駅から約6分  
JR東千葉駅から約8分  
JR（又は京成）千葉駅（千葉公園口）から約20分（約1.5km）

## ◆ 問い合わせ先



**是非、病院見学にお越しください！！**

見学をご希望の方は当院ホームページを参照のうえ  
教育研修部 研修係小西 までお問い合わせください。

ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~chiba/>

Mail [konishi.yuki.gp@mail.hosp.go.jp](mailto:konishi.yuki.gp@mail.hosp.go.jp)

Tel 043-251-5311(代)

〒260-8606

千葉県千葉市中央区椿森4-1-2

